



LETTERS

2016年 7月発行

公益財団法人
佐倉国際交流基金

〒285-0025
佐倉市鏑木町198番地2
TEL・FAX 043-484-6326

SIEF 日本語講座バス研修

牛久観音 & 水戸偕楽園

佐倉国際交流基金（SIEF）の日本語講座では、一昨年に実施したバス研修に続き、今年3月12日（土）に牛久観音と水戸偕楽園を訪れました。日本語講座はSIEFの設立趣旨に合致した公益事業の一つで、佐倉に居住している外国人を対象とした日本語講座で、日本語ボランティアの皆さんが担当していますが、外国人の諸事情を考慮して、場所や時間



を変えて年間400以上のクラスを開催しています。今回のバス研修には合計53名が参加しましたが、外国人は家族を含めて36名、国別では中国、ネパール、フィリピン、台湾、ロシア、ペルー、ベトナム、シンガポール、インドネシアなど多岐に及んでいます。なお、日本人スタッフは日本語ボランティア、ベビーシッター（木曜日は日本語の授業中にお子様の面倒をみている）及びSIEFのスタッフです。

全員集合！！水戸偕楽園

当日多少寒かったのですが、晴天に恵まれました。志津コミセンと佐倉中央公民館から2台のバスに分乗し、牛久大仏に向かいました。牛久大仏はギネスブックにあるように世界最大のブロンズ製仏像です。外国人はそのサイズや異形に度胆をぬかれたようで、驚きの声をあげたり、記念写真を撮っていました。

その後、一路水戸偕楽園に向かいました。事前の下見調査によると、この日は土曜日である上に、梅の最盛期であり、混雑が予想されることから、スタッフ側としては楽しく無難なバス研修に終始する対策を立てました。

バス研修の手引書の作成（研修のポイントや見どころやマナー等）、外国人の家族や知り合いでグループ行動をする、各グループとスタッフの緊急時の連絡方法などです。水戸偕楽園近くの千波湖で全員食事後、記念写真をとり、東門から偕楽園に入りました。偕楽園には100種類、3,000本の梅の花が咲いている上、和服を着た若い梅大使と称する女性や水戸黄門が出迎えてくれました。

日本に長く住んでいる外国人でも日本の文化や自然に触れる機会は少ないようで、また、相互のふれ合いがあり、日本語を学ぶ仲間との親睦も図れ、有意義な一日であったことを願っています。
（日本語講座 バス研修実行委員長 藤橋和夫）

- 初めての参加。多国籍の方が参加し、コミュニケーションの勉強になった。
- 1500年前に中国から来た梅を、偕楽園で見ることができて良かった。また来たいと思う。
- 梅園・竹林の両方を楽しめて、良かった。
- バスの中で説明を聞き、勉強になり良かった。またバス研修に参加したい。
- 年代が様々だったので、歩くペースがそれぞれで、合わせるのが難しかった。
- 初めて「猿回し」を見たので楽しく、良い1日だった。
- 楽しい思い出ができた。またこのような機会をもって欲しい。

参加者の感想

事業報告・収支報告

- | | |
|---|--|
| <p>1 国際相互理解推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公開講演会 ○佐倉市国際文化大学 ○佐倉国際スピーチコンテスト ○佐倉国際交流のつどい ○イングリッシュサロン <p>2 国際交流活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際交流団体へ助成 | <p>3 外国人支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外国人のための日本語講座 ○外国人のための生活相談 <p>4 その他附帯事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際交流ボランティア活動 ○後援事業 ○国際交流活動等情報提供 |
|---|--|

◇平成27年度決算のあらまし（佐倉市よりの受託事業を含む）

収入の部	支出の部
基本財産運用収入 5,202,071	事業費 7,368,034
会費収入 592,000	管理費 1,583,543
事業収入 4,118,728	経常費用計 8,951,577
雑収入 14,384	
寄附金（協賛金） 50,000	
経常収益計 9,977,183	当期一般正味財産増減額 1,025,606

日本語講座・生活相談

○外国人のための日本語講座

市内に在住・在勤・在学の日本語が得意ではない外国人の方のために、日本語講座を開催しています。あなたの身近にいる外国人の方にお知らせください。

- 志津コミュニティセンター 毎木曜日（午前・午後 3クラス）
- 佐倉中央公民館 毎日曜日（午前 2クラス）
- ミレニアムセンター佐倉 毎金曜日（夜間 1クラス）
- レインボープラザ佐倉 隔週土曜日（午前 1クラス）

* 申込みは、事務局まで（電話・FAX 043-484-6326 メール info@sief.jp）

○外国人のための生活相談

電話相談、状況によって面談を。行政などの依頼を受けて、相談員と登録ボランティアが行政や他の外国人支援団体などと協力して、外国人に対する直接支援活動を実施しています。

スペイン語・英語・中国語 【毎火曜日・毎木曜日】

時間： 10:00～16:00 場所： 事務局 他

* 事前の予約は、事務局まで（電話・FAX 043-484-6326 メール info@sief.jp）

SIEF インフォメーション（今後の予定）

☆2016 佐倉国際スピーチコンテスト

日時： 10月23日（日）9:30～17:00

場所： ミレニアムセンター佐倉 大ホール

参加費： 無料

小学生・中学生（英語） 外国人（日本語）
（コンテストは中学生のみ）

☆佐倉市国際文化大学 公開講座

日時： 10月1日（土）13:30～15:00

場所： 志津コミュニティセンター 大ホール

内容： 日米中関係の行方

講師： 川島 真氏（東京大学大学院総合文化研究科 教授）

参加費： 無料

申し込み不要： 先着 250名



ご案内

◇DIC川村記念美術館

「サイ・トゥオンブリーの写真 ー変奏のリリシズムー」

会期 2016年4月23日(土)～2016年8月28日(日)
開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜(ただし7/18は開館),7/19(火)

*最新情報は、HP等でご覧下さい。



◇国立歴史民俗博物館



「柳田國男と考古学 ー柳田考古遺物コレクションからわかることー」
第4展示室

会期 2016年4月12日(火)～10月10日(月・祝)
会館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(休日の場合は、翌日が休館日となります。)
※8月15日(月)は開館します。

*最新情報は、HP等でご覧下さい。

賛助会員紹介 (株)小川園

明治4年に佐倉藩の士族授産事業として倉次亭が「佐倉同協社」を起し9年には佐藤百太郎(佐藤尚中の長男)によって米国ニューヨークに輸出されました。この伝統ある「佐倉茶」を4代に渡り継承しております。

現在「佐倉茶」の発祥の地飯野町で佐倉茶園では毎年地元の幼稚園児達に茶摘みを体験し、佐倉の歴史に触れていただいております。

新町本店の2階では城下町のおもてなし処「茶房 茶粋心」を設けて、外国人の方々にもお点前体験などをいたしております。



新たに6月10日にはイオンユーカリが丘に「CONNECTEA」が開店致しました。日常生活で新しいスタイルによる緑茶の楽しみ方を提案する茶店です。これからも「佐倉茶」を通して、地域に貢献し日本茶の素晴らしさを発信していきたいと思っております。

〒285-0017 千葉県佐倉市城内町 257-16

電話：043-484-0065 (代)

HP：<http://www.ogawaen.co.jp/index.html>

SIEF 賛助会員一覧 (団体・法人・個人) 敬称略

団体会員

いんば農業協同組合
佐倉市日中友好協会

OK さくら (公社) 佐倉市観光協会
佐倉商工会議所 佐倉ライオンズクラブ

佐倉市体育協会
佐倉ロータークラブ

法人会員

(株) 旭鶴 (株) 小川園 DIC 川村記念美術館 (株) 広域高速ネット 296
(有) 佐倉読売サービスセンター 鈴木金物 (株) 大昌建設 (株) 東豊土木工業 (株)
(公財) 日産厚生会佐倉厚生園病院 (株) ホソヤコーポレーション 蕨産業 (株)

個人会員

青木 梅香 青柳 雄二 青飯島 宏孝 石塚 孝男 伊東 芳幸 岩田 周次 鵜澤 弓子 応武 マーガレット 太田 昭忠 大場 博子 岡田 裕子 尾崎 康弘	青木 孝雄 岡田 京和 飯田 藤三 伊藤 留美 伊岩 野秀 宇田 川ゆき 大石 修宗 太田 新一 大橋 グニラ	青木 敏男 来野 泰宏 朝五十嵐 玲志 伊藤 登志 稲村 郁子 岩淵 史子 江川 宣由 大田 眞衣 大宮 摩衣 岡部 治昭	青木 正宏 阿部 順子 池田 幸子 伊藤 正志 今井 聡文 植村 昭子 江藤 美奈 大川 徹正 小笠原 久智 岡村 美智	青木 睦子 井田 友恭 荒池 藤城 伊岩 佐美 宇佐 美光 江夏 久靖 大友 則一 岡島 源一 岡本 静	青野 淳子 深井 悦宗 荒石 芳博 伊藤 正孝 岩崎 正孝 澤本 厚子 榎大 須賀智 大野 明吉 岡田 隆夫 尾崎 信
河西 郁男 金子 民平 岸辺 信夫 久保 田英 向後 兼一 古宮 千都	加瀬 武敏 加納 一郎 木田 誠司 熊谷 隆夫 公平 修勝 鋸屋 勝	片桐 品子 鴨志田 英夫 北沢 長夫 熊崎 久雄 小関 和夫	片桐 はつ江 加谷 壽一 北又 昌造 倉嶋 省ぶ 後藤 しのぶ	加藤 三郎 川端 和江 國澤 あふひ 黒木 美智子 後藤 總子	加藤 利江 神田 博子 國見 美雅 桑原 喜久 小松 喜久
坂上 昇 櫻井 徳子 佐野 こう 篠田 麗子 下原 眞弘 下木 昭寛 角利 正澄 井澄子	坂田 藤男 笹沼 和雄 佐分利 広雄 篠丸 頼華 謝木 惠二 鈴訪 英吉 諏訪 吉春	坂田 由紀 佐治 洋之助 塩川 正明 島津 等子 新藤 順隆 鈴木 隆子 関とも子	坂本 嵩文 佐多 寛昌 穴倉 男 清水 章恵 新保 貞雄 鈴木 枝子 関口 優紀	坂本 幸夫 佐藤 淳正 篠塚 樹子 下條 美智子 杉浦 慎一 鈴木 則康 千賀 康	櫻井 英一 佐藤 昇朗 篠田 敏昭 下條 義賢 杉山 眞一 鈴木 夫 鈴木 敏夫 造田 敏夫
高木 大輔 田中 清治 田村 勉 寺田 重順	高野 尚武 田中 四夫 田村 桃子 寺田 辰夫	高橋 満作 田中 豊男 積田 南海	滝田 良三 田辺 英司 出川 欽洋	田多 晃子 谷中 直樹 出澤 政隆	田中 公彦 谷光 忠美 寺嶋 康
中川 政直 中嶋 義昭 中村 潔 新田 貴代士	中川 由美 中島 吉春 永吉 崇治 丹羽 健治	永澤 光江 仲田 喜久司 浪川 健三郎 根岸 健三郎	中嶋 広明 中祢 泰子 難波 亜姫 能森 正勝	中島 昌子 中村 昭常 西尾 亮常	中島 洋一郎 中村 勝彦 西村 政範
萩原 哲也 久未 敬次郎 福水 勝利 不破 昭尚 本田 佳則	長谷川 榮一 日吉 昭博 福山 聡昭 北條 洋子	幢崎 哲夫 平田 信孝 藤井 勲盛 細川 盛廣	蜂谷 正次 平山 美津子 藤崎 多恵子 堀井 俊男	馬場 節子 深澤 由佳夫 藤橋 和夫 堀川 義勝	東野 正明 福原 眞理子 藤吉 恵子 堀越 誠
前田 和信 松島 文子 溝上 純義 本川 眞澄	前田 重幸 松永 寛子 宮代 子エ 本木 敬子	牧 泰博 松原 章祥 村上 祥子 杜 一波	俣野 与志子 松本 誠一 村瀬 雅策 森井 眞	松井 駿介 真野 弥太郎 村田 キヨ子 森本 直樹	松尾 省三 三浦 民雄 最上 龍一 森脇 喜美代
谷ヶ城 五郎 山中 信義 横山 龍彦	山岡 みち代 山野 芳記 吉川 佳彦	山崎 淑子 山本 昭修 吉田 修一	山崎 美保子 山本 君代 米澤 尚子	山田 滋 山本 稔	山田 珠子 山本 葉子
李励明・白井	和多田 祥子	渡邊 勝	渡邊 宗行		

(2016. 7. 1 現在)

*ご氏名掲載可の方のみ、掲載しています。

*ご氏名等に誤りがございましたら、お手数ですが基金事務局までご連絡ください。

公益財団法人 佐倉国際交流基金 事務局 (SIEF)

〒285-0025 佐倉市鑄木町 198 番地 2 レインボープラザ佐倉 2F

電話・Fax 043-484-6326 (月～金 9:00～17:00)

HP: <http://www.sief.jp>

Email: info@sief.jp